

3月から4月は、人の移動や会食機会の増加が見込まれる時期です。感染の再拡大を防ぐためにも、感染防止行動の徹底をお願いします。

1 外出の際には

体調が悪いときは、外出を控えましょう

※特に転入後、2週間程度は体調の変化に十分留意してください

2 飲食の際には

もく しょく
「黙食」を実践しましょう

**4人までの少人数、短時間で、深酒をせず、
大声を出さず、会話ではマスク着用をお願いします。**

※3月から4月は全国的な取組の一環として、歓送迎会は控えてください

3 学校や職場内では

**休憩場所など、感染リスクが
高い場所での対策を徹底しましょう**

風邪の症状が続く場合や、強い症状がある場合は、
すぐに「健康相談センター」までご相談ください。



北海道

道庁 コロナ

検索



■北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター
0800-222-0018 (フリーコール)

※札幌市・旭川市・函館市・小樽市にお住まいの方は、
各市の保健所へお電話ください。

こんな場面にご注意を！

北海道で発生した集団感染について、どのような場面で感染のリスクが高まるか、主な事例を紹介します。

職場・学校での集団生活や日常生活においてご活用いただき、リスクの高い行動を避けていただくようお願いします。

Case1 大人数・長時間の会食

知人同士9名が2軒の店舗をはしご。マスクをはずしての飲酒やカラオケにより、6名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 大人数・長時間の会食
- ✓ 長時間の飲酒
- ✓ マスク未着用の会話やカラオケ



➡ 大人数・長時間の会食を避け、会話やカラオケの際はマスクの着用徹底を

Case2 自宅での会食

知人同士9名が自宅で会食。マスクをはずして飲酒し、6名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 意識が緩み、距離の近い自宅での会食
- ✓ 不十分な換気
- ✓ マスク未着用の会話や飲食



➡ 密の状態を避け、会話の際はマスク着用の徹底を

Case3 学校生活での昼食時や休み時間

昼食時や休み時間、放課後。マスク着用が徹底されずに感染が拡大し、生徒20名が感染。

感染リスクが高まる要因

- ✓ 親しい友人同士の距離の近い交流
- ✓ マスク未着用の会話



➡ 休み時間などの気の緩みがちな場面での対策の徹底を